

藤間秋男の 100年企業創りレポート

●今月の経営テーマ “働く目的を考えて仕事をしよう!”

働く目的を考えて仕事をする事で次のようなメリットがあります。

- ①やるべきことが明確になります
- ②モチベーションが上がります
- ③楽しく仕事ができます
- ④仕事の質が高まります
- ⑤仕事の効率が上がります

株式会社コスモ教育出版『理念と経営』カレンダーより



(1)10月か、お客様の貝本となる事業承継をして、会長になりました。現状のTOMAグループは、市原理事長におまかせして私は、その応援団長になることにし、100年企業創りコンサルタントを進化させます。私の夢は、日本一多くの100年企業を創り、たくさんの人を幸せにすることです。

私のキャッチコピーは「あなたの会社の社長・社員を幸せにする100年企業創りコンサルタントの藤間秋男です」

企業の目的は、永続企業を創ることです。そのためは社長・社員が幸せでなければなりません。幸せな社長・社員が、お客様や地球を幸せにするのです。たくさんの人を幸せにした結果、永続企業ができるのです。

そのため、以下のセミナーをもっともっとやり続けます。

①中小企業のための“成功する”事業承継心得88

②“即業績アップに繋がる”永続企業の創り方104条

今まで35年間、事業承継のセミナー1500回、永続企業の創り方200回を大好評でさせて頂き、事業承継の相談案件も1000件になり、それを、譲り者の心得38、継ぐ者の心得35、関わる者の心得15と『中小企業のための成功する事業承継』

にまとめさせて頂いたことになりました(PHP研究所より9月に出版しました)。

もし、同業者団体などで、上記セミナーの要望があれば、

たくさんの方の社長・社員の幸せを創ることをさせて頂いて下さることで、お気軽にご相談お待ちしております。

(2)今日は なんの日でしょう?

- ① 今日という日は残りの人生の最初の日である。(チャールズ・ディズレーリ)
人生の一日目、どう行動しますか? その行動によって、自分の人生、会社の成長、衰退を決めるのです。すくなく大切な日なのです。
- ② 今日が人生最後の日と心得て生きる。(『世界最強の商人 オグデン・デール』KADOKAWA刊)
③ 過去の不運は口實がない。④ 今日成すべきことは今日のうちに済ます。
⑤ 幸いにも、今日が最後の日であるからならば私はひたすら神に感謝を捧げる。
- ⑥ 今日は残りの人生で一番若く、ピチピチの日(藤間秋男)
いつまでも気持ち若くする。

(3)『絶世社会を潰さない社長の口ぐせ』(正蔵野村小山昇著 KADOKAWA刊)
私の大好きな小山社長の名言を口ぐせにします。

- ① 電信柱が高いのと郵便ポストが高いのと、どちらも社長の責任である。会社は社長でいい。99%決まる。
- ② 会社が「赤字」になるのは、社長が「赤字」でもいいと決定したから。会社は社長が決定したようにしかありません。
- ③ 社長は「無理を承知で」みなさんに協力をお願いします。社員の誰よりも社長の私自身が「無理を承知で」ガリバリ決意。
- ④ 正しく決定するのは間違いない。早くテキストに決定する。のが正しい。会社の将来は「決定のスピード」で決まる。スピードが命。
- ⑤ 社長が「夢」を持てなければ、社員も「夢」を持てない。長期事業構想書は「夢への挑戦」です。
- ⑥ 社長がべらべらしゃべる会議は「会議」ではなく「怪議」。現場をわかっている社員の発言を大事にする。
- ⑦ 社員の通信簿は給与計算。社長の通信簿は「決算書」。
- ⑧ 変化はわかぬ社の都合を待つてくはない。変化はわかぬ社の都合を置いていく。現状維持は「後退」と同じ。
- ⑨ 経理は「1円単位」、社員は「100円単位」、社長は「100万円単位」で考える。経営判断に必要なのは「早く数字を知ること」。
- ⑩ 真似は「最高の創造」であり、真似は「最高の戦略」である。会社は変化を起さないと、今までの考え方や常識を捨てる。
- ⑪ 会社の實力は社長の實力で決まるといふ。ナンバー2の實力で決まる。
- ⑫ 社員教育にお金をかけすぎて倒産した会社はない。

- ⑬ 優秀な人材を取るのではなく、「今いる社員」を幹部に育てる。
- ⑭ お客様満足より先に、従業員満足を上げる。
- ⑮ 社員全員が満足する評価制度はつくれない。
- ⑯ 賞だけでなく罰も明示しなくてはならない。(前も、2)
- ⑰ 身内を管理をさせてはいけない。経理は「他人」に任せる。
- ⑱ 補助金をあつたとしても、日先の援助を受けると経営が甘くなる。
小山社長は口ぐせには「藤岡」は35年経営したくさんのお客様の指導して、本音を納得させられました。

(4) なせ俳優は、いつも元気なのか、(ウチサハ人生の教科書 Happy Life Style)
特別な才能があり、無尽蔵の元気が湧き出ているわけでは
ありません。俳優も人間ですから、落ち込むときもありますし、
元気の出ないときもあるでしょう。
「作り笑い」という演技が、つまりから、後から元気をなおります。
俳優の元気のツボは、作り笑いにあったのです。
実は私の右側の脳の中は「ハッピー=笑い」という公式があります。
昔からハッピーなときほど、笑って、その中で「ハッピー」と笑いが結びついて
います。元気がないと落ち込んでくるときこそ、作り笑い
は重要です。そういうときこそ俳優の作り笑いを真似して
あげて、この中で笑ってあげよう。
(笑う時には福来るというね。)

- (5) ツキている人の特性 (船井幸彦氏「去る」カニエ出版刊)
- ① フラズ発想型人間 (物事をよりよい方向へ考え、自分なツキで、思いつく)
 - ② 素直肯定人間 (過去の経験や知識をけい、決めつける)
 - ③ 勉強好き・挑戦好き・やる人間 (新しい未知の分野に挑戦)
 - ④ 謙虚な笑顔人間 (いばらず、差別意識がなく、いつも笑顔)
 - ⑤ 長所伸張型人間 (長所のめが目を入り、長所を伸ばすことに全力を尽くす)
 - ⑥ 自負型人間 (責任は自分が負い、他を気にせず)
 - ⑦ 辛抱・執念型人間 (前向きにこそ苦しみ、苦しみ、苦しみ)
 - ⑧ 善実・バランス安定人間 (自己抑制心が強く、善実な実行力)
 - ⑨ 強令・受けた人・思いやり人間 (20代までは強令で生き、30代~40代前半には、
負け人気をミックスし、40代後半に思いやりが加わる)
 - ⑩ 秩序維持型自由人間 (自由を愛するが、秩序維持に必要だと判断するときは、必ず守る)
- 以上 私たち一人ひとりの人間性、人となり、運命を

つくりこくことである。ちなみにツキの悪い人、運にめぐ
まれない人はこの運も手に入れよう。「ツキは運」
「運はツキ」
「保守・怠り」「傲慢・不遜」「短所是正」「他人依存」「まじめ」
「情緒不安定」「短慮」「弱気」「逃避」「保護・制約期待型人間」と。
(皆様はどれが当てはまっていますか?)

- (6) 和田アキ子の禁煙のきっかけは「千鶴」だった。(XLRが「世田」
より)
- 和田アキ子さんの「超」がつく程のハースローカーでした。
しかし実はイコ-選手がのた、スー通のルールによつて禁煙
することになったのである。そのルール内容が以下です。
「長年付き合、2モタ友と別れる時は、大莫ろエネルギーを消耗
します。しかし、アッコさんという友を奪われかねない。アッコの
思いをくわえてください。」
「長年付き合、2モタ友」とな「アッコ」のこと
です。和田さんはこの思いやりのルールを受け取り、アッコをやめる
事を決断しました。(私も、20年で禁煙になりました。)
- (7) 理念と経営の勉強会。(100回も社長・社員が幸せになる勉強会をします)
- ① 悪い会社は数学で、いい会社は人である。「いい会社をゆたかに」
 - ② 会社経営に終わりはある。しかし「人生」には終わりがありません。
 - ③ 過度な価値は「過剰なサービス」は顧客を疲弊させるだけである。
 - ④ 「ブランド化」こそが「企業永続」のカタチである。
 - ⑤ 「縁」がある人の「書く屋」でよかった」と思っている。
 - ⑥ 業界を変える! 不動産業界をお客様のためのものへ (⑦~⑨ 田舞徳太郎)
 - ⑦ 今、「働き方改革」といって、やることを言える日本ばかり。
 - ⑧ 寝食を忘れた仕事に没頭した人はいない。これも事実だ。
 - ⑨ 仕事にやる気、向き合うことが、必ずある人の人生を助けます。
- ①~④ 堀越 伊那食品・環銀 明治大学 鹿島教授 ⑤ 中島 敬屋社長 ⑥ 山本 正樹社長



いのちとは何かを問い続けた105年の生涯 日野原重明先生が遺した言葉
(「理念と経営」2017年9月号 コスモ教育出版)より

いのちとは何か。私は、「それは君たち一人ひとりに与えられた時間のことだ」と答え
ます。そして「いまは自分の時間を自分のために使っている。でも大人になったら、い
つか他人のために時間を使ってください」とお願いするのです。

経験を、辛かったから忘れようというのでなしに、ただ不満を叫ぶのでなしに、不満の
中にこそ大いなる力が、救いがあるんだと若い人に言いたいと思います。苦しみを耐え
ることによって、人間がつくれるんです。